

マタイ受難曲演奏会

盛岡公演

2003年11月30日

盛岡市民文化ホール・大ホール

ご あ い さ つ

盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

代 表 渡 辺 信 之

このたびは、盛岡バッハ・カンタータ・フェライン主催の「マタイ受難曲」演奏会にお運びいただき、誠にありがとうございます。マタイ受難曲は、J.S. バッハが作曲した宗教音楽の中でも、その内容と規模において最高、最大級のものであります。

盛岡バッハ・カンタータ・フェラインは、創立以来今年で26年となります。遡れば1977年の創立から約半年前、「マタイ受難曲を歌う会」の企画によりここ盛岡の地でアマチュアによるマタイ受難曲が上演されました。その成功が、盛岡バッハ・カンタータ・フェライン（当時「カンタータを歌う会」）結成の原動力となったことは間違いありません。

その後、指揮者・佐々木正利先生と関係の深いヘルムート・ヴィンシャーマン氏率いるドイツ・バッゾリステンが1993年来日した折り、改めてマタイ受難曲を歌う機会を得ました。さらに、同じコンビにより盛岡、ドイツのボンで、J.S. バッハの四大宗教曲から「口短調ミサ」「クリスマス・オラトリオ」を共演しましたが、今回10年ぶりに再びマタイ受難曲を上演いたします。

マタイ受難曲の演奏には、管弦楽、声楽ソリスト、8声部の一般合唱の他に、児童合唱が加わります。今回の演奏会のために、小学5年から高校2年までの児童・生徒による「盛岡バッハ・エンジェル・コーラス」が結成されました。児童合唱でマタイ受難曲を体験し、その感動を胸に秘めて、10年以上経ってから再び今度は一般合唱でマタイ受難曲を歌うというメンバーも少なからずおり、合唱における世代間の橋渡しという意味で意義のある作品でもあります。

今回の公演は、盛岡を含め全国4ヶ所で行なわれますが、盛岡バッハ・カンタータ・フェラインはそのうち盛岡と東京での合唱を受け持ちます。コンサートの実現のために、ヴィンシャーマン氏はもちろんのこと、指揮者の佐々木正利先生、伴奏者の劔持清之先生に常日頃ご指導いただき、財団法人盛岡市文化振興事業団をはじめとする後援、財団法人ロームミュージックファンデーションによる助成、さらには招聘元の梶本音楽事務所からの多大なバックアップをいただきました。ここに深く御礼申し上げます。

それでは、昨年12月の初練習以来70回にわたる合唱練習を重ね精進した成果を、聴衆のみなさまにじっくり味わっていただきたいと存じます。

プロフィール・出演者リスト (盛岡バッハ・エンジェル・コーラス)

小 原 一 穂 (児童合唱指揮)



盛岡一高、岩手大学教育学部音楽科卒業。東京学芸大学大学院修士課程修了。森肇子、今関由紀子、中村義春、移川澄也、佐々木正利、P. フッテンロッハーの各氏に声楽を師事。H. リリング、H. クレッチマール、K. ヴイトマー各氏の公開レッスン受講。

ミサ、カンタータ、レクイエム、オラトリオ、受難曲等の宗教曲を中心に、合唱団の演奏会にソリスト（バリトン）として多数出演。盛岡市等でリサイタル開催。岩手大学教育学部附属小学校合唱部指導者として同校をNHK全国学校音楽コンクール岩手県大会9年連続最優秀校に導く。1996年同コンクール全国大会、1999年、2000年TBSコンクール全国大会出場。

グルッペ・ベッヒライン会長。盛岡バッハ・カンタータ・フェライン第1コンサートマスター。盛岡市立城西中学校教諭。

盛岡バッハ・エンジェル・コーラス出演者

黒川絵里加 (岩大附属小6年)	竹内 愛 (しずくいし少年少女合唱団)	齋藤 純子 (盛岡一高2年)
伊藤 幸世 (岩大附属小6年)	高橋 好美 (しずくいし少年少女合唱団)	阿部ゆうみ (盛岡一高2年)
菅野 知佳 (岩大附属小6年)	小志戸前奈那 (しずくいし少年少女合唱団)	石川芙由子 (盛岡一高2年)
小山田はゆ (岩大附属小6年)	有住 惟 (城西中2年)	茂木 史 (盛岡一高2年)
林 鮎美 (岩大附属小6年)	佐藤 結香 (城西中2年)	大水 絵理 (盛岡一高2年)
金澤 梨佳 (岩大附属小6年)	川上 文 (城西中3年)	千葉 彩乃 (盛岡一高2年)
佐々木祐美 (岩大附属小6年)	田村 好 (城西中3年)	佐々木恵利子 (盛岡二高1年)
桃澤 陽子 (岩大附属小6年)	小野喜美子 (城西中3年)	酒井 晴香 (盛岡二高1年)
三浦 恵美 (岩大附属小6年)	岡田佳奈子 (岩大附属中1年)	舘洞 若奈 (盛岡二高1年)
長岡 未来 (城南小5年)	森 瑠子 (岩大附属中1年)	中山 晴菜 (盛岡二高2年)
武田 遼介 (城南小5年)	松田侑理瑛 (岩大附属中1年)	伊藤 怜花 (盛岡二高2年)
宮守 佑季 (城南小6年)	赤沼 英 (岩大附属中1年)	伊藤 和世 (盛岡二高2年)
坂本 晴奈 (城南小6年)	小山田美果 (岩大附属中3年)	舘澤 志保 (盛岡二高2年)
千葉 朱佳 (城南小6年)	村上 茉衣 (岩大附属中3年)	小野寺由貴 (不来方高1年)
平間 冬香 (城南小6年)	高橋依璃佳 (岩大附属中3年)	加藤 美帆 (不来方高1年)
大里 直己 (城南小6年)	東山 瑞貴 (盛岡一高1年)	及川 麻美 (不来方高2年)
大志田美智子 (城南小6年)	古舘 周 (盛岡一高1年)	高橋 史芳 (不来方高2年)
桜田 咲良 (しずくいし少年少女合唱団)	千葉 彩香 (盛岡一高1年)	日野杉由香 (不来方高2年)
千葉 沙耶 (しずくいし少年少女合唱団)		渡邊 優子 (不来方高2年)

(順不同)

出演者リスト (盛岡バッハ・カンタータ・フェライン)

【ソプラノⅠ】 【ソプラノⅡ】 【アルトⅠ】 【アルトⅡ】 【テノールⅠ】 【バスⅠ】

赤塚 温子 ◎	荒田 奈美	阿曾 万里	東 加奈子	岩井 洋 *	東 勝学 ◎
浅沼 寛子	五十嵐祐子	小川 暁美 ◎	大友麻紗子	小川 隆弘	阿部 督 ◎
阿部 淑	磯部真理子	小川 皖子	菊池 葉子 ◎	小山内 薫 ○	稲邊 一弥 *
阿部未佳子	大石 敦子	小野寺洋子	草薙 裕子 +	柿崎 倫史	大宮 光人 ☆
岩井花文枝	大嶋美奈子	金子 千鶴	栗木 貴子	加藤 進也	小川 一穂 ☆
大川 敦子	岡野美映子	兼田紀美子	今野 早苗	草薙 隆文 +	小原 剛 *
大矢 克子	小澤めぐみ	桐原 絹子	佐藤 公	佐々木和義	後藤 頼男
小笠原香澄	尾友 佳子	児玉 尚美	高橋 温	佐々木朋也	佐々木直樹
小川 洋子	加藤 真香	小林 由美	武田 敏恵	佐々木幹雄 ☆	田沢 隆
小野寺貴子	佐々木玲子 *	齋藤 貴子	丹野 まり	柴田 幸吉	西野 真史 ○
菊池 節子	佐藤 詩織	佐々木美智子	千葉ゆつき	羽田耕太郎 *	水野 郁夫 ○
熊谷 充代	高橋 美織	佐藤 信子	廣瀬利津子	福岡 孝悦 ◎	守矢 正彦
斎藤 純子	高橋 祐圭	佐藤 恵	廣田 幸子	吉村 哲 ◎	大和 敏憲
酒田 優子	田口千紗都	柴田 映子 *	細田 彩子 ○		吉田 俊彦
佐藤 千砂	田村いづみ ◎	杉本 絵美	水野 千恵		若林 敦盛 *
高橋 聡子	千葉明日香	鈴木栄見子	村上 殖子		
丹野 貞子	成田 茜	鈴木 英美	村元 彩夏		
千田 絵未	成田 和代	多田 繭子	守口由美子		
奈良めぐみ	羽田 康子	原 穂波			
北郷 博美	藤澤 智子	平井 良子			
本良いよ子 *	松尾光穂子	福田 祐子			
横内 愛理	三原 佳織	茂木 容子			
渡邊 絵美 ○	矢幅 嘉子	谷地畝晶子 ○			
	渡辺真理子 ○	渡辺しをり			

【テノールⅡ】 【バスⅡ】

太田 穎則	赤坂 浩史 ○
鏡 貴之 ◎	赤塚 貴史
加藤 照道 ◎	大友 拓磨
徳山 欣也 ○	岸本 祐輝 *
新山 隆健 ※	後藤田篤夫 *
水越 啓	佐久間良樹 *
三原 正敏	下田 潤
目黒 賢哉	高橋 聡
森 順一	千田 敬之
	芳賀 郁夫
	藤田 俊一 *
	藤村 誠毅
	戸来 百樹
	横山 泉 ◎
	渡辺 信之

指揮者：佐々木正利

伴奏者：劔持 清之

☆ コンサートマスター

◎ パートリーダー

○ サブパートリーダー

※ 賛助出演

* 仙台宗教音楽合唱団

+ 岡山バッハ・カンタータ協会

41c

Pontifex I

阿部 学
小原 一穂
横山 泉

Pontifex II

佐々木直樹
千田 敬之
芳賀 郁夫

♪ 団員募集中 ♪

盛岡バッハ・カンタータ・フェラインでは団員を募集しています。合唱が好きな方ならば、年齢、経験を問わず歓迎します。まず、練習をのぞいて見て下さい。来年からは、メンデルスゾーンのオラトリオ「パウロ」に取り組みます。

練習日時：毎週火曜日午後6時半～9時まで、毎月1回日曜日午後1時半～5時まで

練習場所：盛岡市内丸教会（盛岡中央郵便局から与ノ字橋方向へ、1つ目の信号手前右側角）

問合せ先：TEL：019-665-1614 E-mail：mail@mbkv.jp Web URL：http://www.mbk.jp/

盛岡バッハ・カンタータ・フェラインの歴史

1977年に結成以来「J.S.バッハの教会カンタータの研究と演奏を通して音楽芸術を追求する」ことを目的として、25年間活動を続けてきました。主な演奏会の経過は以下のとおりです。

1977年	2月27日	「カンタータを歌う会」として発足		
	6月28日	「盛岡バッハ・カンタータ・フェライン」に改称		
1978年	2月26日	「バッハコンツェルト」	カンタータ 45 番、147 番	指揮：小林道夫 (芸大と共演)
1979年	10月6日	「BACH ABEND」	カンタータ 158 番、131 番	指揮：小林道夫
1980年	2月27日	「バッハの夕べ」	カンタータ 80 番	指揮：小林道夫 (芸大と共演)
	12月22日	この年より「チャリティー・コンサート」を、盛岡市内のバロック音楽愛好家グループと共催(～1997年)		
1981年	7月4日	「BACH ABEND」	カンタータ 195 番、182 番	指揮：小林道夫
1982年	11月22日	「バッハの夕べ」	カンタータ 158 番、4 番	指揮：佐々木正利
1985年	3月16日	J. S. バッハ生誕 300 年記念演奏会	ヨハネ受難曲	指揮：佐々木正利 (仙台宗教音楽合唱団と合同演奏)
	17日	「ヨハネ受難曲」		
	11月3日	仙台北教会宗教音楽の夕べ「メサイア」	メサイア (G. F. ヘンデル)	指揮：佐々木正利
	11月29日	G. F. ヘンデル生誕 300 年記念演奏会 「メサイア」	メサイア (G. F. ヘンデル)	指揮：佐々木正利
1986年	4月11日	「宗教音楽の夕べ」	ドイツ・レクイエム (H. シュッツ) ほか	指揮：佐々木正利
	4月～5月	第1回ドイツ演奏旅行	ドイツ・レクイエム (H. シュッツ) ほか	指揮：佐々木正利
	7月11日	「東京ソリストン演奏会」共演	スターバト・マーテル (ベルゴレージ)	指揮：赤松 安
1987年	3月28日	創立 10 周年記念演奏会「カンタータの夕べ」	カンタータ 34 番、70 番、102 番ほか	指揮：佐々木正利
	11月27日	ムシカ・デラルテ・トウキョウ演奏会 「バロック音楽の夕べ」(主催)		
1988年	3月12日	仙台宗教音楽合唱団との合同演奏会	ミサ曲口短調	指揮：佐々木正利
	13日	「ミサ曲口短調」		
	9月17日	「今仲幸雄バリトンリサイタル」(主催)		
1989年	11月17日	「ミヒャエル・ショッパバリトンリサイタル」(主催)		
	4月24日	「二重合唱の夕べ」	モテット 2 番、5 番 (J. S. バッハ) ほか	指揮：佐々木正利
1990年	3月10日	盛岡バッハ・カンタータ・フェライン、 仙台宗教音楽合唱団合同演奏会	クリスマス・オラトリオ 4～6 部 ミサ曲へ長調 (J. S. バッハ)	指揮：佐々木正利
	11日			
	10月1日	「アグネス・ギーベル 佐々木正利 ジョイントリサイタル」(主催)		
1991年	12月～翌1月	第2回ドイツ演奏旅行	クリスマス・オラトリオほか	指揮：C. ポッペン 佐々木正利
	3月10日	ドイツ演奏旅行帰国演奏会	モテット 1, 2 番 (J. S. バッハ) 他、 ブクステフーデ、シュッツ	指揮：佐々木正利
1992年	10月14日	「カンタータ第 140 番、コーヒーカンタータ」	カンタータ 140 番、 コーヒーカンタータ	指揮：H. ヴィンジャーマン (ドイツ・バッハソ リステンと共演)
	18日			
1992年	3月21日	「バッハとメンデルスゾーンのカンタータの夕べ」	カンタータ 93 番ほか	指揮：佐々木正利
1993年	10月20日	「マタイ受難曲」(盛岡、仙台、岡山、東京)	マタイ受難曲 (J. S. バッハ)	指揮：H. ヴィンジャーマン (ドイツ・バッハソ リステンと共演)
	24日 29日			
1994年	7月25日	「カンタータ 147 番」 仙台バッハアカデミーにおいて	カンタータ 147 番	指揮：佐々木正利 (仙台 フィル・バッハアン サンブルと共演)
	12月18日	弘前市民クリスマス： G. F. ヘンデル「メサイア」演奏会に出演	メサイア (G. F. ヘンデル)	指揮：佐々木正利

1995年	4月 末 ～ 5月	第3回ドイツ演奏旅行	天地創造 (J. ハイドン) ほか	指揮: ヨセフ・ツィルヒ 佐々木正利
	8月 26日	一関・東日本合唱祭参加	モテット6番ほか	指揮: 佐々木正利
	9月 26日	剣持清之・トリオフィオリレ「モーツァルト室内 楽の夕べ」(主催)		
	10月 8日	青山町教会チャペルコンサート	天地創造抜粋(J. ハイドン) ほか	指揮: 小原一穂
	11月 22日 23日	「天地創造」(盛岡、仙台) オーケストラ・アンサンブル金沢と共演	天地創造 (J. ハイドン)	指揮: 岩城宏之
1996年	3月 15日	「バッハの夕べ」演奏会	カンタータ 21, 131 番、モテット4番	指揮: 佐々木正利
1997年	4月 13日	20周年記念演奏会	「昇天祭オラトリオ」 「マニフィカト」ほか(J. S. バッハ)	指揮: H. J. ロッチュ 佐々木正利
	11月 20日	「ヴィンシャーマンの口短調ミサ」演奏会 盛岡コーロ・デラ・パーチェと共演	ミサ曲口短調 (J. S. バッハ)	指揮: H. ヴィンシャーマン (ドイツ・バッハソ リステンと共演)
1998年	12月 12日	「盛岡いのちの電話」 チャリティーコンサート	カンタータ 151 番, 191 番 讃美歌数曲	指揮: 佐々木幹雄
	4月 20日	シュッツのダビデ詩篇と バッハ、メンデルスゾーンのモテットの夕べ	ダビデ詩篇曲3曲 モテット3番(J. S. バッハ) モテット3曲メンデルスゾーン	指揮: 佐々木正利
	11月 11日	第4回ドイツ演奏旅行 ケンペン・プロプスタイ教会 ボン・ベートーヴェンホール	ミサ曲口短調 (J. S. バッハ)	指揮: H. ヴィンシャーマン (ドイツ・バッハソ リステンと共演)
	11月 14日	インゲルハイム・ザール教会	ダビデ詩篇曲3曲 モテット3番(J. S. バッハ) モテット3曲メンデルスゾーン	指揮: 佐々木正利
	12月 22日	「盛岡いのちの電話」 チャリティーコンサート	モテット、三つの宗教的な歌ほか (メンデルスゾーン) オルゲルビューヒライン (J. S. バッハ)	指揮: 佐々木正利
2000年	11月 23日	クリスマス・オラトリオ全曲演奏会	クリスマス・オラトリオ (J. S. バッハ)	指揮: H. ヴィンシャーマン (ドイツ・バッハソ リステンと共演)
2001年	3月 13日	「盛岡いのちの電話」開局10周年記念 チャリティーコンサート	十字架上のイエス・キリストの七つ の言葉(シュッツ) ほか	指揮: 佐々木正利
	8月 11日	岡山バッハカンタータ協会主催ドイツ演奏旅行に 有志(24人)同行参加 ライブツィヒ・聖トーマス教会聖歌隊席 クヴェトリンブルグ・シュティフツ教会	カンタータ 39 番, 102 番, 158 番, モテット6番 (J. S. バッハ)	指揮: D. ティム (ライブツィヒ・ バロックオーケス トラと共演)
	10月 16日	クルト・マズア指揮ロンドンフィル ベートーヴェン「第九交響曲」演奏会	交響曲第9番「合唱」 (ベートーヴェン)	在京のバイオニア合唱団 と共演
2002年	1月 13日	25周年記念演奏会	モテット Op. 29, 74 (ブラームス) カンタータ 150 番, 184 番, 39 番 (J. S. バッハ)	指揮: 佐々木正利 (東京バッハ・カン タータ・アンサン ブルと共演)
	10月 4日	ライブツィヒ・バロックオーケストラ演奏会	カンタータ 45 番(J. S. バッハ) グローリア 二長調 (ヴィヴァルディ)	指揮: D. ティム (ライブツィヒ・ バロックオーケス トラと共演)
	12月 3日	鳴海真希子さん追悼演奏会	ヨハネ受難曲から第39, 40曲 (J. S. バッハ)	指揮: 佐々木正利
	22日	久慈・こはくのまち第九演奏会	交響曲第9番「合唱」 (ベートーヴェン)	指揮: 石川善美 東北大学交響楽団 久慈市民第九 合唱団と共演

なおこのほかにも、クリスマス・チャリティー・コンサート、チャペル・コンサート、合唱祭、新春コーラスコンサートなどに参加、出演しています。



Job: Sebat: Bach